

休憩施設における気象情報等提供に関する番組制作業務 説明書

- 1 公告日 平成27年 3月9日
- 2 契約責任者 東日本高速道路株式会社 東北支社 支社長 野村 浩
- 3 担当部署 東日本高速道路株式会社 東北支社 技術部 調達契約課
〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央3-2-1 青葉通プラザ 3階
電 話 022-217-1726

4 業務概要

(1) 業務目的

本業務は、東北支社管内のサービスエリア・パーキングエリア（以下「休憩施設」という。）において、日々制作する気象予報番組と様々なコンテンツからなる動画・静止画を組み合わせた高速道路沿線の気象情報、安全運転の啓発や各種道路保全事業への理解を求める広報等をお客様に分かり易く提供し、お客様の利便性・満足度の向上を図るための番組を制作する業務である。

(2) 業務内容等

使用する技術基準等

仕様書（案）

業務内容

添付書類（金抜設計書及び仕様書（案））による。

(3) 履行期間

契約締結日の翌日から平成29年6月30日まで

(4) 成果品

本業務の成果品は、仕様書（案）によること。

5 競争参加資格

本件競争入札に参加することのできる者は、次に示す事項をすべて満たす者とする。

(1) 審査基準日（下記7（3）に示す参加表明書の提出期限の日をいう。以下同じ）において、東日本高速道路株式会社（以下、「NEXCO東日本」という）の契約規程実施細則第6条（入札者に対する指示書[2]を参照のこと）の規定に該当しない者であること。

(2) 審査基準日から契約相手方の決定の日までの期間（期首及び期末の日を含む）において、NEXCO東日本から「地域2（東北支社が所掌する区域）」において取引停止措置を受けていないこと（取引停止措置停止期間（期首及び期末の日を含む）との重複がないこと）。

6 参加表明書の作成及び記載上の留意事項

(1) 参加表明書において求める業務の実績

企業に必要とされる業務の実績

イ．審査基準日において、平成16年4月1日以降に気象情報提供を含む静止画又は動画番組について、下記の もしくは のいずれかの業務1件以上の実績を有する場合、評価する。

番組制作及び放映

番組制作及び納品

ロ.審査基準日において、平成16年4月1日以降に放送メディア(静止画もしくは動画放送)のうち衛星放送、地上波放送(ケーブルテレビを含む)の静止画又は動画番組に気象情報を提供もしくは、自社で放映した業務について、5社契約以上もしくは5番組以上の実績を有する場合、評価する。

ハ.審査基準日において、平成16年4月1日以降に放送メディア(静止画もしくは動画放送)のうち衛星放送、地上波放送(ケーブルテレビを含む)の画像又は映像による気象情報提供番組を24時間連続で配信できる運営を継続1年以上実施している業務1件以上の実績もしくは自社で放映した実績を有する場合、評価する。

ニ.審査基準日において、平成16年4月1日以降に道路関係の気象情報を提供する業務について、1件以上の受注実績を有する場合、評価する。

(2) 業務実績の確認資料

業務の実績として記載した業務内容を把握できる契約書類の写し等(守秘義務に抵触する部分は塗りつぶし可)を提出すること。なお、契約書類の写しにて、業務の内容が確認できない場合は、業務内容を確認できる書類を必ず添付すること。

(3) 参加表明書の作成方法

参加表明書は、下表のとおり記載すること。作成様式は、参加表明書様式1~5及び指示書様式4に示されるとおりとし、A4判とすること。なお、文字サイズは10ポイント以上とすること。

また、同一の業務、契約もしくは番組が、業務実績 から業務実績 の複数に該当する場合、それぞれの様式に当該する業務、契約もしくは番組を記載すること。

記載事項	作成に関する留意事項
参加表明書 参加表明書様式1	<ul style="list-style-type: none"> 提出者欄を全て記載し、社印を押印の上提出すること。 参加表明書の問合せのため、作成者連絡先を全て記載すること。なお、作成者が提出者と同じ場合でも省略しないこと。 提出年月日の記載がない場合は受理しない。
業務実績Ⅰ 参加表明書様式2	<ul style="list-style-type: none"> 記載する業務は、記6(1)①イ.の条件に示される業務とし、1件記載すること。 業務の実績として記載した内容の証明書(乙代表者による捺印)及び契約を伴う業務については業務内容を把握できる契約書類の写し等(守秘義務に抵触する部分は塗りつぶし可)を提出すること。 「業務名」は、契約件名を記載すること。(原則正式件名を記載するものとするが、守秘義務等により記載できない場合は略称でよいものとする。) 「業務概要」には、実績が記6(1)①イ.の条件に該当することが確認できる実施内容を記載すること。 記載にあたっては、様式に示す《記載上の注意事項》に従うこと。
業務実績Ⅱ 参加表明書様式3	<ul style="list-style-type: none"> 記載する業務は、記6(1)①ロ.の条件に示される業務とし、実績を有する場合、1社契約以上もしくは1番組以上記載すること。 業務の実績として記載した内容の証明書(乙代表者による捺印)及び契約を伴う業務については業務内容を把握できる契約書類の写し等(守秘義務に抵触する部分は塗りつぶし可)を提出すること。 「提供した気象情報の契約数」は、同一社において複数の番組ごとに契約してもその件数は1社として数量を計上し、その合計数に該当する欄に○印を記載すること。 「自社で放映した気象情報の番組数」は、自社(社内放送は除く)での1番組内において複数気象情報を放映してもその件数は1番組として数量を計上し、その合計数に該当する欄に○印を記載すること。 記載にあたっては、様式に示す《記載上の注意事項》に従うこと。
業務実績Ⅲ 参加表明書様式4	<ul style="list-style-type: none"> 記載する業務は、記6(1)①ハ.の条件に示される業務とし、実績を有する場合、1件記載すること。 業務の実績として記載した内容の証明書(乙代表者による捺印)及び契約を伴う業務

	<p>については業務内容を把握できる契約書類の写し等(守秘義務に抵触する部分は塗りつぶし可)を提出すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「業務名」は、契約件名を記載すること。(原則正式件名を記載するものとするが、守秘義務等により記載できない場合は略称でよいものとする。) ・「業務概要」には、記6(1)①ハ.の条件に該当することが確認できる実施内容を記載すること。 ・記載にあたっては、様式に示す《記載上の注意事項》に従うこと。
<p>業務実績IV 参加表明書様式5</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・記載する業務は、記6(1)①ニ.の条件に示される業務とし、実績を有する場合、1件記載すること。 ・業務の実績として記載した内容の証明書(乙代表者による捺印)及び契約を伴う業務については業務内容を把握できる契約書類の写し等(守秘義務に抵触する部分は塗りつぶし可)を提出すること。 ・「業務名」は、契約件名を記載すること。 ・当該業務が、「TECRIS」に登録されており、記6(1)①ハ.の履行を把握できる場合は、その写しを添付し、契約書類の写しを添付する必要はない。また、契約書類の写しや「TECRIS」で記6(1)①ニ.の履行が確認できない場合は、別途確認できる資料を添付すること。 ・「業務概要」には、記6(1)①ニ.の条件に該当することが確認できる実施内容を記載すること。 ・記載にあたっては、様式に示す《記載上の注意事項》に従うこと。
<p>暴力団排除に関する 誓約書 指示書様式4-1 指示書様式4-2</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・入札者に対する指示書[6]を参照のこと。

7 参加表明書の提出方法、提出先及び提出期間

- (1) 提出方法 : 2部(正1部 副1部)を書留郵便もしくは信書便又は持参により提出すること。
 なお、提出期間後の参加表明書等の差換え又は再提出は認めないので、提出の際は、記載漏れ、不足等について十分確認の上、提出すること。
- (2) 提出先 : 記3に同じ。
- (3) 提出期間 : 平成27年4月6日(月)までの土曜日、日曜日及び祝日(以下「休日」という。)を除く毎日、午前10時00分から午後4時00分まで
- (4) その他 : 各書類を提出いただいた後、契約責任者による競争参加資格の確認までの間記載漏れ等の、NEXCO 東日本において記載漏れ等不備の確認は一切行いませんので、提出者の責任により書類の確認をお願いします。

8 説明書に関する質問の受付及び回答

- (1) 質問は、文書(様式自由、ただし規格はA4判)を書留郵便もしくは信書便又は持参することにより受け付ける。なお、文書には回答を受ける窓口担当の部署、氏名、電話及びFAX番号を併記するものとする。
- 質問の受付先 : 記3に同じ
- 質問の受付期間 : 入札公告の日から平成27年5月11日(月)までの休日を除く毎日、午前10時00分から午後4時00分まで
- (2) 質問に対する回答は、質問を受理した日から5日以内(休日を含まない。)にNEXCO東日本ホームページ「入札公告・契約情報」の「本公告名」の「その他契約情報」に掲載し閲覧に供する。

9 業務提案書の提出者の選定

(1) 業務提案書の提出者を選定するための基準

参加表明書の評価項目・基準は、以下のとおりである。

評価項目		評価基準・評価方法		評価点	
参加表明書の経験及び能力	資格実績等	業務実績	平成16年4月1日以降に気象情報提供を含む静止画又は動画番組について、下記の もしくは のいずれかの業務 1 件以上の実績 番組制作及び放映 番組制作及び納品	実績を有する	25
			実績を有さない	0	
		業務実績	平成16年4月1日以降に放送メディア（静止画もしくは動画放送）のうち衛星放送、地上波放送（ケーブルテレビを含む）の静止画又は動画番組に気象情報を提供もしくは、自社で放映した実績	10社契約以上もしくは10番組以上	25
				5社契約以上10社契約未満もしくは5番組以上10番組未満	12.5
				5社契約未満もしくは5番組未満	0
		業務実績	平成16年4月1日以降に放送メディア（静止画もしくは動画放送）のうち衛星放送、地上波放送（ケーブルテレビを含む）の画像又は映像による気象情報提供番組を24時間連続で配信できる運営を継続1年以上実施している業務 1 件以上の実績もしくは自社で放映した実績	実績を有する	25
	実績を有さない			0	
	業務実績	平成16年4月1日以降に道路関係の気象情報を提供する業務 1 件以上の受注実績	実績を有する	25	
			実績を有さない	0	

(2) 業務提案書の提出者の選定数

業務提案書の提出者は3者を選定する。ただし、同評価の提出者が3者を超えて存在する場合にはこの限りではない。また、選定者が2者以下になった場合には追加選定を行う。なお、業務提案書の提出者として選定した者には、選定通知書をもって通知する。

10 非選定理由に関する事項

- (1) 参加表明書を提出した者のうち、業務提案書の提出者として選定されなかった者に対しては、選定されなかった旨とその理由（非選定理由）を書面（非選定通知書）により通知する。
- (2) 上記（1）の通知を受けた者は、通知をした日の翌日から起算して7日（休日を含まない。）以内に、説明請求者の氏名及び住所、業務名、不服のある事項並びに不服の根拠となる事項等を記載した説明請求書面（様式は自由）により、契約責任者に対して非選定理由について説明を求めることができる。
- (3) 上記（2）の回答は、説明を求めることができる最終日の翌日から起算して5日以内（休日を含まない。）に書面により行う。
- (4) 非選定理由の説明書請求の受付場所及び受付時間は以下のとおりである。

受付場所 : 記3に同じ

受付時間 : 午前10時00分から午後4時00分まで

受付方法 : 書留郵便もしくは信書便又は持参(普通郵便、FAXは認めない)

1.1 業務提案書の作成及び記載上の留意事項

(1) 業務提案書作成上の基本事項

プロポーザルは、本業務における具体的な取り組み方法について提案を求めるものであり、成果の一部の提出を求めるものではない。本説明書において記載された事項以外の内容を含む業務提案書については、提案を無効とする場合があるので注意すること。

(2) 業務提案書の作成方法

業務提案書は、下表のとおり記載すること。作成様式は、業務提案書様式1～7に示されるとおりとし、A4判とすること。なお、文字サイズは10ポイント以上とすること。

記載事項	作成に関する留意事項
業務提案書 業務提案書様式1	<ul style="list-style-type: none">提出者欄を全て記載し、社印を押印の上提出すること。業務提案書の問合せのため、作成者連絡先を記載すること。なお、作成者が提出者と同じ場合でも省略しないこと。提出年月日の記載がない場合は受理しない。
実施体制 業務提案書様式2	<ul style="list-style-type: none">記13(1)の条件に示される内容のうち「情報更新から情報提供までの迅速性」について記載すること。記載は、一つの内容毎にA4判1ページ以内とすること。記載にあたっては、様式に示す《記載上の注意事項》に従うこと。
実施体制 業務提案書様式3	<ul style="list-style-type: none">記13(1)の条件に示される内容のうち「通信回線トラブルに対する復旧体制」について記載すること。記載は、一つの内容毎にA4判1ページ以内とすること。記載にあたっては、様式に示す《記載上の注意事項》に従うこと。
実施体制 業務提案書様式4	<ul style="list-style-type: none">記13(1)の条件に示される内容のうち「番組制作から配信までの管理体制」について記載すること。記載は、一つの内容毎にA4判1ページ以内とすること。記載にあたっては、様式に示す《記載上の注意事項》に従うこと。
業務方法 業務提案書様式5	<ul style="list-style-type: none">記13(1)の条件に示される内容のうち「気象情報の充実度」について記載すること。記載は、一つの内容毎にA4判1ページ以内とすること。記載にあたっては、様式に示す《記載上の注意事項》に従うこと。
業務方法 業務提案書様式6	<ul style="list-style-type: none">記13(1)の条件に示される内容のうち「事業内容の理解度」について記載すること。記載は、一つの内容毎にA4判1ページ以内とすること。記載にあたっては、様式に示す《記載上の注意事項》に従うこと。
番組品質 デモ制作番組を収録したCD-R	<ul style="list-style-type: none">記13(1)の条件に示される内容のうち「広報に着目したデモ制作番組」を、所要時間90秒以内で制作すること。制作にあたっては、ウィンドウズメディアプレーヤーで再生できるものとし、動画データはCD-Rにより提出すること。
参考見積 見積書 業務提案書様式7	<ul style="list-style-type: none">参考見積書は、業務提案書を特定するための評価項目として用いる。本業務の全体の参考業務規模(税抜き)は150百万円を想定している。

1.2 業務提案書(デモ制作番組を収録したCD-R含む)の提出方法、提出先及び提出期間

(1) 提出方法 : 5部(正1部 副4部)を書留郵便もしくは信書便又は持参により提出すること。なお、提出期間後の参加表明書等の差換え又は再提出は認めないので、提出の際は、記載漏れ、不足等について十分確認の上、提出すること。

(2) 提出先 : 記3に同じ

(3) 提出期間 : 平成27年5月25日(月)までの休日を除く毎日、午前10時00分から午後4時00分まで

1.3 業務提案書を特定するための評価基準

(1) 業務提案書を特定するための評価基準

業務提案書の評価項目等は、以下のとおりし、業務提案書及びヒアリングにおいて評価するものとする。

評価項目	評価内容		評価基準・評価方法	配点	
実施体制	情報更新から情報提供までの迅速性		通常並びに臨時情報について、迅速に最新情報を提供するための業務手順が適切であると同える場合、優位に評価する。	手順の妥当性が極めて高い	A 15
			手順の妥当性が高い	A' 11	
			上下に該当しない	B 7	
	通信回線トラブルに対する復旧体制		通信回線トラブルに対し、迅速に復旧する体制が構築されていると同える場合、優位に評価する。	手順の妥当性が低い	B' 3
				手順の妥当性が極めて低い	C 0
				体制の妥当性が極めて高い	A 10
				体制の妥当性が高い。	A' 8
	番組制作から配信までの管理体制		番組制作から配信までの業務計画が確実な実施体制(人員配置・作業計画)であると同える場合、優位に評価する。	上下に該当しない	B 5
				体制の妥当性が低い	B' 2
体制の妥当性が極めて低い				C 0	
体制の妥当性が極めて高い				A 15	
業務方法	情報提供の企画内容の充実度	気象情報の充実度	体制の妥当性が高い。	A' 11	
			上下に該当しない	B 7	
			体制の妥当性が低い	B' 3	
			体制の妥当性が極めて低い	C 0	
	事業内容の理解度		高速道路を走行する上での注意点やNEXCO東日本における高速道路の管理・運営について理解した上で企画された番組内容であると同える場合、優位に評価する。	充実度が極めて高い	A 15
				充実度が高い	A' 11
				上下に該当しない	B 7
				理解度が極めて高い	A 15
番組品質	広報に着目した「デモ制作番組(90秒以内)」における品質、説得力	デモ番組の説得力	理解度が低い	B' 3	
			理解度が極めて低い	C 0	
			見やすく分かり易い番組構成で十分な説得力があると同える場合、優位に評価する。	説得力が極めて高い	A 10
			説得力が高い	A' 8	
	デモ番組の品質		冬季の高速道路走行に関する啓発が充実し、適正な品質の番組であると同える場合、優位に評価する。	上下に該当しない	B 5
				説得力が低い	B' 2
				説得力が極めて低い	C 0
				充実度が極めて高い	A 10
全体	全体の整合性	実施体制、業務方法及び番組品質の整合性が高いと同える場合、優位に評価する。	充実度が高い	A' 8	
			上下に該当しない	B 5	
			整合性が低い	B' 2	
			整合性が極めて低い	C 0	
			整合性が極めて高い	A 10	
総額	次に該当する場合は、特定しない。 ①提示した参考業務規模に対し総額が10%以上超えを超える場合 ②提案内容に対して見積が不適切な場合 ③見積内訳書の提出がない場合				

1.4 業務提案書等に関するヒアリング

(1) 以下のとおりヒアリングを行う。

実施場所 : 東日本高速道路株式会社 東北支社

実施日 : 平成27年5月26日(火)を予定する。

ヒアリングの時間は協議の上、決定する。

出席者 : 業務提案書の内容を説明及び質疑応答が出来る者。

ヒアリングは、業務提案書およびデモ番組を用いて実施する。なお、デモ番組の再生で使用するパソコン及びプロジェクターについては、NEXCO東日本所有機器を使用できるものとする。また、その場合のデータの持込はCD-R、又はDVD-Rとする。

プロジェクターの映像入力端子 D-sub15

パソコンで使用するソフトのバージョンは、下記のとおりとする。

OS : Microsoft windows 7 Professional

メディアプレーヤー : Windows Media Player バージョン 12.0.7601.18150

(2) ヒアリングでは、業務提案書に記載された以下の事項を40分以内で説明し、その後、質疑応答を30分程度行う。

実施体制

業務方法

番組品質(提出したデモ制作番組の放映)

参考見積書の内訳

(3) ヒアリング時の追加資料は受理しない。

1.5 特定及び非特定理由に関する事項

(1) 特定された者に対しては、特定された旨を書面により通知する。

(2) 提出した業務提案書が特定されなかった者に対しては、特定されなかった旨とその理由(非特定理由)を書面(非特定通知書)により、契約責任者から通知する。

(3) 上記(2)の通知を受けた者は、通知をした日の翌日から起算して7日(休日を含まない。)以内に、説明請求者の氏名及び住所、業務名、不服のある事項並びに不服の根拠となる事項等を記載した説明請求書面(様式は自由)により、契約責任者に対して非特定理由について説明を求めることができる。

(4) 上記(3)の回答は、説明を求めることができる最終日の翌日から起算して5日以内(休日を含まない。)に書面により行う。

(5) 非特定理由の説明書請求の受付場所及び受付時間は、以下のとおりである。

受付場所 : 記3に同じ

受付時間 : 午前10時00分から午後4時00分まで

受付方法 : 書留郵便もしくは信書便又は持参(普通郵便、FAXは認めない)

1.6 見積合せ及び契約相手方の決定

(1) 見積合せ

見積合せの日時等については、特定した見積者に別途通知する。

(2) 契約相手方の決定

契約責任者は、見積合せの結果、契約制限価格の範囲内における有効な見積価格である場合に契約の相手方として決定する。

1 7 契約書作成の要否

N E X C O 東日本ホームページより取得した契約書(案)により、契約書を作成するものとする。

1 8 入札保証及び契約保証

入札保証 不要

契約保証 不要

1 9 支払条件

部分払 有：契約書第27条第1項に基づき部分払いの請求をすることが出来る。

2 0 苦情申立てに関する事項

本手続きにおける競争参加資格の確認又はその他手続に不服がある者は、政府調達苦情検討委員会（連絡先：内閣府政府調達苦情処理対策室 電話03-5253-2111）に対して苦情の申立てを行うことができる。

2 1 関連情報を入手するための照会窓口 記3に同じ

2 2 その他の留意事項

(1) 手続において使用する言語は日本語、通貨は日本国通貨によるものとする。

(2) 参加表明書及び業務提案書の作成及び提出に関する費用は、提出者の負担とする。

(3) 参加表明書及び業務提案書に虚偽の記載をした場合には、提出された参加表明書及び業務提案書を無効とするとともに、虚偽の記載をした者に対して取引停止措置を行うことがある。

(4) 記6(1)の業務の実績については、我が国及びWTO政府調達協定締結国その他建設市場が開放的であると認められる国等以外の国又は地域に主たる営業所を有するコールセンター等にあつては、我が国における業務の実績をもって判断するものとする。

(5) 提出期限までに参加表明書を提出しない者及び業務提案書の提出者に選定された旨の通知を受けなかった者は、業務提案書を提出できないものとする。

(6) 提出された参加表明書及び業務提案書は、返却しない。

(7) 提出された業務提案書は、業務提案者の特定以外には提出者に無断で使用しない。なお、特定された業務提案書を公開する場合には、事前に提出者の同意を得るものとする。

(8) 業務提案書の特定後に、提案内容を適切に反映した仕様書の作成のために、業務の具体的な実施方法について提案を求めることがある。

以 上

参加表明書

(業務名) 休憩施設における気象情報等提供に関する番組制作業務

標記業務について、関心がありますので、参加表明書を提出します。

なお、上記業務の入札公告において示された競争参加資格にかかる要件について、以下のとおり宣誓するとともに、添付書類の内容について事実と相違ないことを誓約します。

- ・ 当社は、東日本高速道路株式会社契約規程実施細則第6条に該当する法人ではありません。なお、同条第4項第六号に関しては、入札者に対する指示書内の「暴力団排除に関する誓約書」により排除要請等の対象法人でないことを証明します。
- ・ 今後、落札者決定までの間において上記宣誓事項に変更が生じた場合は、速やかに書面をもって契約責任者宛に申し出ます。

平成 年 月 日

東日本高速道路株式会社 東北支社
支社長 野村 浩 殿

注意)「提出者」の欄は、法人代表権者に限定する必要はなく、NEXCOでいう「契約責任者」と同じく、契約締結権限を有する者(=契約当事者。事業部長・支店長・営業所長など)であればよい。

提出者) 住所
会社名
代表者

印

作成者) 担当部署
担当者
T E L
F A X
E - m a i l

以 上

業務実績 I

条件	《番組の制作及び放映・納品実績》 平成16年4月1日以降に気象情報提供を含む静止画又は動画番組について、下記の もしくは のいずれかの業務 1 件以上の実績 番組制作及び放映 番組制作及び納品
----	---

①実績の有無

平成16年4月1日以降に気象情報提供を含む静止画又は動画番組について、番組制作及び放映もしくは番組制作及び納品のいずれかの業務実績の有無について、右欄の該当する項目に 印を記載すること	実績を有する	実績を有さない

②実績の内容

項目	内容
業務名	
契約金額	
履行期間	
発注者名	
業務概要	

《添付資料》

- ①業務の実績として記載した内容の証明書(乙代表者による捺印)及び契約を伴う業務については業務内容を把握できる契約書類の写し等(守秘義務に抵触する部分は塗りつぶし可)を提出すること。

《記載上の注意事項》

- ①「業務名」は、契約件名を記載すること。(原則正式件名を記載するものとするが、守秘義務等により記載できない場合は略称でよいものとする。)
- ②「業務概要」には、実績が上記の「条件」に該当することが確認できる実施内容を記載すること。
- ③作成サイズはA4判とする。

以 上

業務実績Ⅱ

条件	《気象情報の提供・放映実績》 平成 16 年 4 月 1 日以降に放送メディア（静止画もしくは動画放送）のうち衛星放送、地上波放送（ケーブルテレビを含む）の静止画又は動画番組に気象情報を提供もしくは、自社で放映した実績
----	--

実績数

平成16年4月1日以降に放送メディア（静止画もしくは動画放送）のうち衛星放送、地上波放送（ケーブルテレビを含む）の静止画又は動画番組に気象情報を提供もしくは、自社で放映した実績数について、右欄の該当する項目に 印を記載すること	10社契約以上もしくは、10番組以上	5社契約以上10社契約未満もしくは、5番組以上10番組未満	5社契約未満もしくは、5番組未満

実績の内訳

No	業務名	履行期間	提供先名	形態
				提供又は放映

《添付資料》

- ①業務の実績として記載した内容の証明書（乙代表者による捺印）及び契約を伴う業務については業務内容を把握できる契約書類の写し等（守秘義務に抵触する部分は塗りつぶし可）を提出すること。

《記載上の注意事項》

- ①「提供した気象情報の契約数」は、同一社において複数の番組ごとに契約してもその件数は1社として数量を計上し、その合計数に該当する欄に○印を記載すること。
- ②「自社で放映した気象情報の番組数」は、自社（社内放送は除く）での1番組内において複数気象情報を放映してもその件数は1番組として数量を計上し、その合計数に該当する欄に○印を記載すること。
- ③作成サイズはA4判とする。

以 上

業務実績IV

条件	《気象情報提供番組の運営・放映実績》 平成16年4月1日以降に放送メディア（静止画もしくは動画放送）のうち衛星放送、地上波放送（ケーブルテレビを含む）の画像又は、映像による気象情報提供番組を24時間連続で配信できる運営を継続1年以上実施している業務1件以上の実績もしくは、自社で放映した実績
----	--

①実績の有無

平成16年4月1日以降に放送メディア（静止画もしくは動画放送）のうち衛星放送、地上波放送（ケーブルテレビを含む）の画像又は、映像による気象情報提供番組を24時間連続で配信できる運営を継続1年以上実施している業務の実績もしくは、自社で放映した実績の有無について、右欄の該当する項目に 印を記載すること	実績を有する	実績を有さない

②実績の内容

項目	内容
業務名	
契約金額	
履行期間	
発注者名	
業務概要	

《添付資料》

- ①業務の実績として記載した内容の証明書（乙代表者による捺印）及び契約を伴う業務については業務内容を把握できる契約書類の写し等（守秘義務に抵触する部分は塗りつぶし可）を提出すること。

《記載上の注意事項》

- ①「業務名」は、契約件名を記載すること。（原則正式件名を記載するものとするが、守秘義務等により記載できない場合は略称でよいものとする。）
- ②「業務概要」には、実績が上記の「条件」に該当することが確認できる実施内容を記載すること。
- ③作成サイズはA4判とする。

以 上

業務実績Ⅲ

条件	《道路関係気象情報の提供実績》 平成16年4月1日以降に道路関係の気象情報を提供する業務1件以上の受注実績
----	--

①実績の発注者

平成16年4月1日以降に道路関係の気象情報を提供する業務の受注実績について、右欄の該当する項目に 印を記載すること	実績を有する	実績を有さない

②受注実績の内容

項目	内容
業務名	
契約金額	
履行期間	
発注者名	
気象情報の提供先	
業務概要	

《添付資料》

- ①業務の実績として記載した内容の証明書(乙代表者による捺印)及び契約を伴う業務については業務内容を把握できる契約書類の写し等(守秘義務に抵触する部分は塗りつぶし可)を提出すること。
- ②当該業務が、「TECRIS」に登録されており、業務実績Ⅲの履行を把握できる場合は、その写しを添付し、契約書類の写しを添付する必要はない。また、契約書類の写しや「TECRIS」で業務実績Ⅲの履行が確認できない場合は、別途確認できる資料を添付すること。

《記載上の注意事項》

- ①「業務名」は、契約件名を記載すること。
- ②「業務概要」には、実績が上記の「条件」に該当することが確認できる実施内容を記載すること。
- ③作成サイズはA4判とする。

以 上

業務提案書

(業務名) 休憩施設における気象情報等提供に関する番組制作業務

標記業務について、平成 00 年 00 月 00 日付け東高 第 号にて要請がありました、業務提案書を提出します。

平成 年 月 日

東日本高速道路株式会社 東北支社
支社長 野村 浩 殿

提出者) 住所
会社名
代表者

印

注意)「提出者」の欄は、法人代表権者に限定する必要はなく、NEXCOでいう「契約責任者」と同じく、契約締結権限を有する者(=契約当事者。事業部長・支店長・営業所長など)であればよい。

作成者) 担当部署
担当者
TEL
FAX
E-mail

以上

実施体制

情報更新から情報提供までの迅速性

《記載上の注意事項》

- 記載は、一つの内容毎にA4判1ページ以内とすること。

実施体制

通信回線トラブルに対する復旧体制

《記載上の注意事項》

- 記載は、一つの内容毎にA4判1ページ以内とすること。

実施体制

番組制作から配信までの業務実施体制

《記載上の注意事項》

- 記載は、一つの内容毎にA4判1ページ以内とすること。

業務方法

情報提供の企画内容 (気象情報)

《記載上の注意事項》

- 記載は、一つの内容毎にA4判1ページ以内とすること。

業務方法

情報提供の企画内容 (事業情報)

《記載上の注意事項》

- 記載は、一つの内容毎にA4判1ページ以内とすること。

見 積 書

東日本高速道路株式会社 東北支社
支社長 野村 浩 殿

住所
会社名
代表者氏名
担当者氏名
電話番号

印

業務名) 休憩施設における気象情報等提供に関する番組制作業務

番号	工種・細目・名称	単位	数量	単価	金額	摘要
	【直接人件費】					
	通信設備費	式	1			
	システム管理・監視	月	23			
	小 計					
	【直接経費】					
	オンラインコンテンツ提供(雪氷期)	月	12			
	オンラインコンテンツ提供(暖候期)	月	11			
	基本通信パッケージ A	回線・月	851			
	基本通信パッケージ B	回線・月	276			
	基本通信パッケージ C	回線・月	23			
	ハードウェアレンタル	台・月	1,150			
	小 計					
	諸経費	式	1			
	合 計					
	消費税及び地方消費税相当額					
	総 計					
備考	本見積書の条件は、仕様書(案)のとおりとする。					